

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	女
称号クラス				年齢	15~18想定
種族	ヒューリン			境遇	紛失
出自(効果)	神官			目標	人探し

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	9	8	11	9	12	9
ボーナス	5	3	2	3	3	4	3
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正							
能力値	5	4	2	5	4	5	4

HP	45
MP	50
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ランタン								
左手	ラウンドシールド		0	0	0	3	0	-1	0
頭部									
胸部	ローブ					2			
補助	ポイントアーマー				-1	3			
装身具	聖印								
能力値			4	0	2	0	5	6	10
スキル									
その他									
総計(右)			4	0					
総計(左)			4	0	1	8	5	5	10
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	5	4		9	+ 2 d
アイテム鑑定	5	4		9	+ 2 d
魔術判定	5	4		9	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	4			4	+ d

所持品	
野営道具	
ローブ	
火打石	
冒険者セット	
MP草/2	

現在重量: 7
 最大重量: 30
 所持金: 810
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1/筋力,感知,精神								
ヒール	★	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: 対象のHPを[3d+3CL]点,回復								
ホーリーライト	★	6	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: 対象に魔法攻撃,[2d]貫通ダメージ/対象の分類が[妖魔/魔獣/魔族]の場合,ダメージで[威圧]付与								
ビリーブ	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 貫通での魔法攻撃ダメージ+4SL								
ハイウィズダム	2	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 知力判定+2SL								
エフィシエント	2	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 魔法攻撃,回復,ダメージ増減などを行う魔術の効果+2SL								
アフェクション	★	-	DR直後	20m	単体	自動成功	シリア/1	
効果: 受けるダメージを0にする								
プロテクション	1	3	DR直後	20m	単体	自動成功	メイン/1	
効果: 受けるダメージを-SLd点する								
コンコーダンス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 敵識別を[視界/場面選択]に変更								
エンサイクロペディア	★	-	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: セットアップで敵識別を行う								
ミュトスノウリッジ	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 神話や伝説に関する知力判定+1d								
エンラージリミット	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 携帯重量制限が[筋力基本値の2倍]に								
ネイチャーサバイバル	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 自然の中で生きるための知識や技術に関する知力判定+1d								
オピニオン	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 交渉、説得系の精神判定+1d								
効果:								

設定などなど
 名前/シャナの由来
 石楠花(シャクナゲ)の花言葉、尊敬をイメージして。上手くロールに取り込めると良いが……頑張ろう。

世界観
 舞台は、神罰を受けた国。
 文明、娯楽などすべてが揃った人間の楽園は突如「神の怒り」という大災害によって滅んだ。
 文明の利器に頼り切りの人類は、本、ゲームなどでみたサバイバルを強要される日々が始まる。
 そこに突如命を脅かす魔物も現れて人の世に波乱を招いた。

ハンドアウト
 PC1 神官 名前[シャナ]
 貴方は神に仕える身として日々祈りを捧げるものだ。
 その光景はこの世界では稀有なもので人から疎まれる存在となってしまった。
 ある日、亡くなった父が遺した十字のネックレスを盗まれてしまう。犯人の手がかりを探るべく貴方は旅に出る。
 [シャナ ハンドアウト-プロローグ-]
 シャナは由緒正しき神官の家系だ。
 彼女は生まれつき神様に対し尽くすことに不満を持たず生きており、日々主なる神に祈りを捧げ、地域活動などを行っている。
 そのためか、若さからは考えられぬほど人格者で街では一目瞭立つ聖女だった。
 しかし、彼女は「神の怒り」がおきても祈りを捧げることをやめなかった。
 その行動はかつて注目されていた人々の目を遠ざける行為になっており現在ではすっかり「変わり者」扱い。